

行財政改革の検討状況について

行財政改革の検討状況について

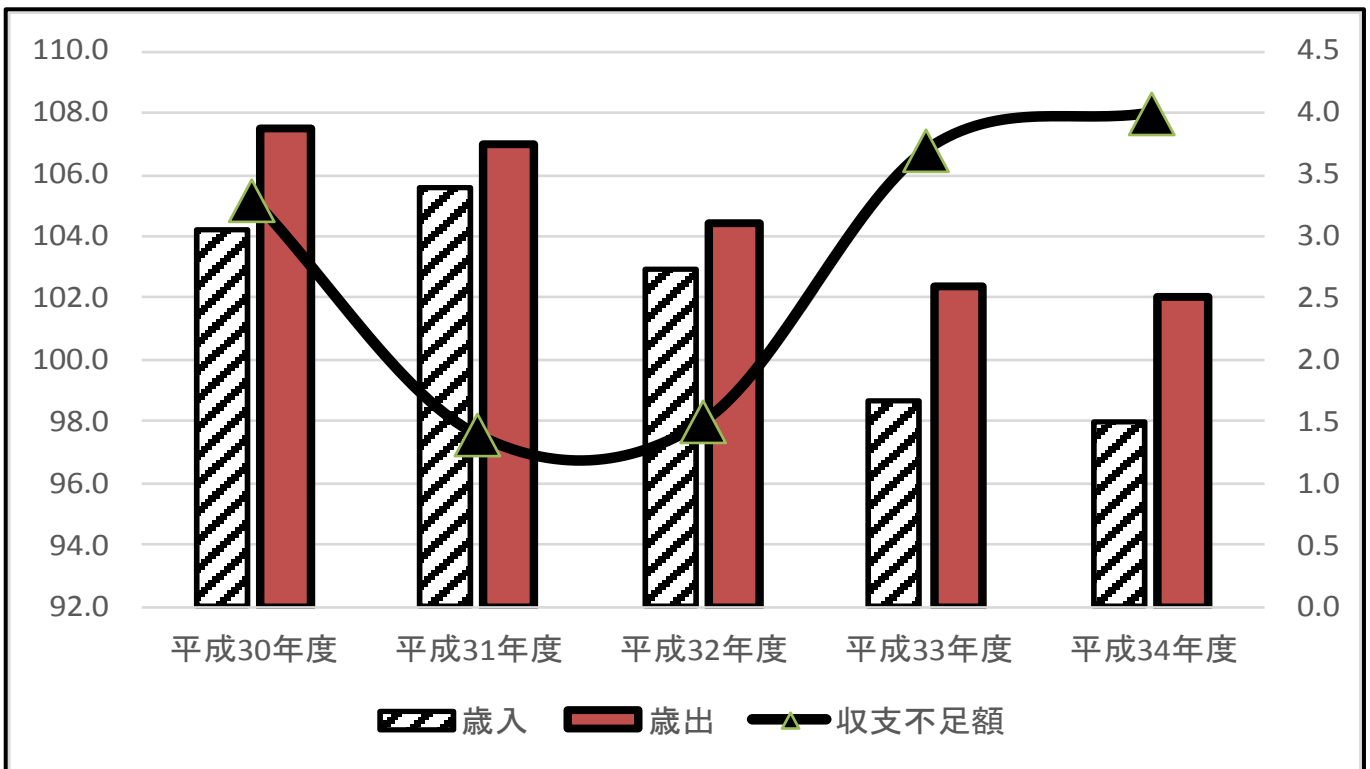
芦別市の現状

本市の財政状況は、人口減少や少子高齢化に伴う地域経済の縮小による市税の減少をはじめ、人口を算定基礎とする地方交付税等の削減や市立芦別病院への経営支援に伴う財政負担の増加等により、急激に厳しさを増しています。市では、毎年度、一般会計の収支不足額を市の貯金である留保資金を取り崩して、財政運営しているのが実態です。

このままでは、近い将来、市の貯金が枯渇し、行政運営ができなくなることが懸念されています。

今後5か年の財政収支見通し

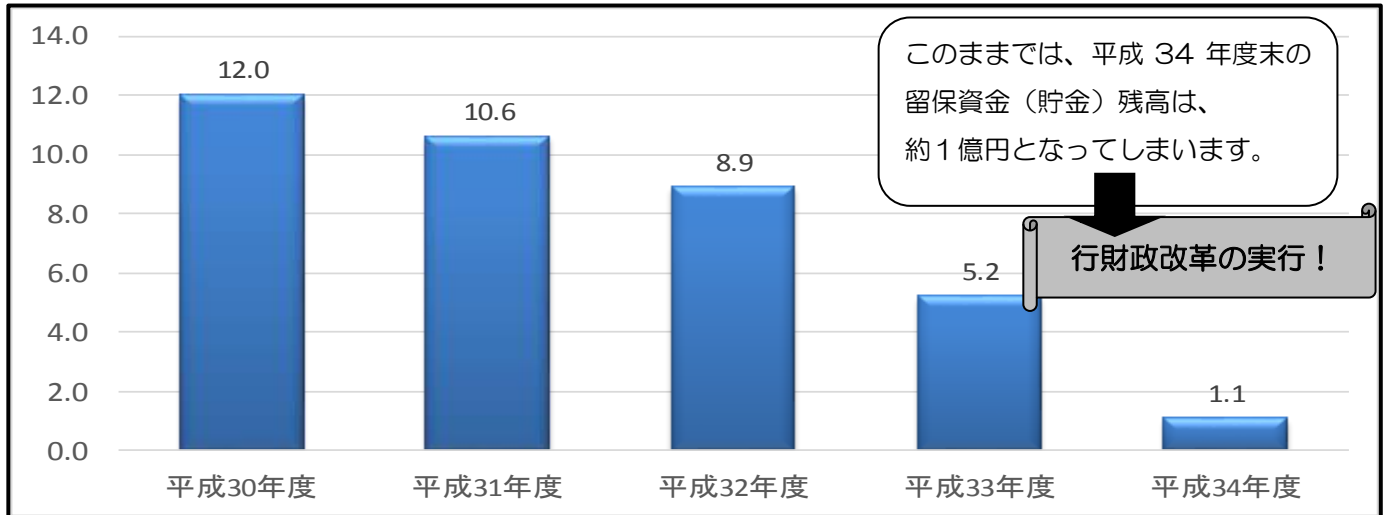
単位：億円



区分	H30	H31	H32	H33	H34	5か年間の 収支不足額 合計
歳入	104.2億円	105.6億円	102.9億円	98.7億円	98.0億円	
うち市税	14.6億円	14.3億円	14.0億円	13.6億円	13.4億円	
うち地方交付税	47.0億円	46.8億円	46.3億円	45.5億円	45.1億円	
歳出	107.5億円	107.0億円	104.4億円	102.4億円	102.0億円	
収支不足額	3.3億円	1.4億円	1.5億円	3.7億円	4.0億円	13.9億円

留保資金（貯金）残高の推移

単位：億円



行財政改革の推進

目標1

収支均衡型の財政構造の確立

一般会計の歳入に占める割合の大きな市税や地方交付税が減少していることから、見込まれる歳入の範囲内に歳出を抑えるよう身の丈にあった財政運営を念頭に、留保資金（貯金）の取り崩しに頼らない財政構造の確立を目指します。

他市町村と比べて平均的な行政サービスを提供するために必要と見込まれる国が示す収入（財源）の規模で、本市の場合は約60億円です。

目標2

標準財政規模の10%以上の留保資金の確保

予期せぬ災害などにより、多額の支出が必要となった場合においても、安定的な財政運営を持続させていくためには、最低限の貯金が必要なことから、標準財政規模の10%以上の留保資金の確保を目指します。

2022年度（平成34年度）末に
留保資金（貯金）を6億円以上確保するため、

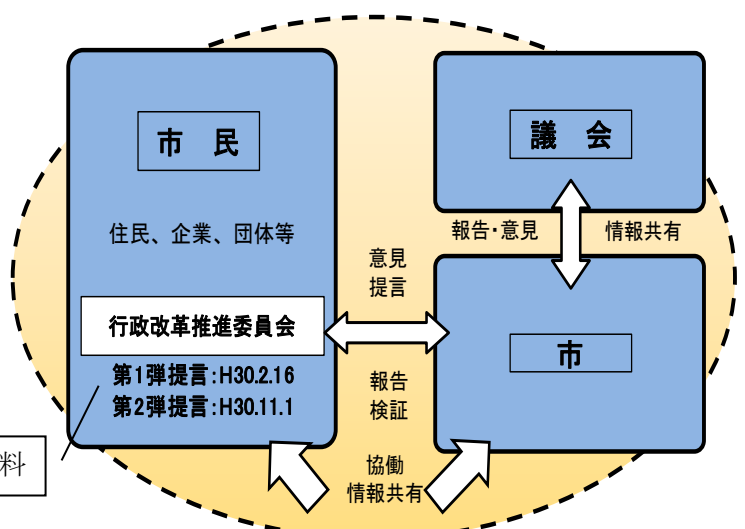
最低限、5年間で

5億円以上

の効果を生む行財政改革を行い、
収支均衡型の財政構造の確立を
目指します！

別冊：参考資料

行財政改革推進体制図



行財政改革の検討項目について

▶老朽化した公共施設の休止・廃止など

- 健民センターオートキャンプ場、カナディアンワールド公園、国設芦別スキー場、保健センター、上芦別生活館、静和荘

▶公共施設管理運営や事務事業の民間委託化

- 子どもセンターつばさにおける各種事務事業の委託
- 青年センター・市民会館、図書館、百年記念館、勤労者体育センター及びなまこ山総合運動公園の管理運営委託

▶総人件費の抑制など

- 採用抑制による職員数の減等

▶ガバメントクラウドファンディングの実施や遊休施設等の売却

- 事業に必要な資金をインターネット経由で調達する。
- 市有地や遊休施設等の売却

▶補助金・交付金の見直し

- 施策推進に係る補助金等の見直し

▶単独事業の見直し

- 扶助費、祝品等の見直し

(年間維持管理費)

健民センターオートキャンプ場：622万円、カナディアンワールド公園：1,289万円
国設芦別スキー場：1,938万円、保健センター：161万円、上芦別生活館 126万円、
静和荘：317万円、

・**子どもセンターつばさ**：児童センター及び留守家庭児童会の運営、子育てサロン事業の平成 32 年度以降の民間委託化を検討していきます。

・**青年センター・市民会館、図書館、百年記念館、勤労者体育センターの管理運営**：平成 32 年度以降、順次、民間委託化を検討していきます。

・**なまこ山総合運動公園**：施設管理や合宿業務以外の事業運営について、平成 33 年度以降の民間委託化を検討していきます。

(過去の実績)

・職員数の減

「退職に対する新規採用の抑制による職員数の減員」

(消防職員及び市立芦別病院の医療職員等を除く)」

職員数 H16.4.1 318人 → H30.4.1 247人 差引 71人の減

- ・自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、共感した方々から寄附を募る「ガバメントクラウドファンディング」を推進します。
- ・市有地や遊休施設等の売却は、平成 30 年度に土地 2 件の売却を実施しました。今後も民間による活用方策や売却の検討を進めていきます。

- ・次ページの一覧表に掲げる補助金等について、制度の見直し、補助率の削減等を検討しています。

- ・市単独で展開している金品の給付やサービス提供等の単独事業について、制度の見直し等を検討しています。

(見直しを検討しているもの)

血液透析等通院費扶助費、ハイヤー料金扶助費、紙おむつ扶助費、精神障がい者地域活動センター等通所交通費扶助費、障がい者送迎サービス扶助費、遺児手当、非常災害被災者支援金、出生・結婚祝品、高齢者芦別温泉等利用券交付事業、門口除雪サービス事業、長寿祝品

➤ 施策補助金等一覧表

(単位：千円)

No	補助金等の名称	制度概要	H29 決算額
1	芦別市持ち家取得奨励金	新築：100万円（市内建築業者に限る）、中古：取得費用の10/100以内で50万円を上限	12,230
2	芦別市まちづくり推進事業補助金	チャレンジ事業（4分の3以内50万円上限）、人材育成（4分の3以内200万円上限）、交流促進（5分の4以内200万円上限）	5,419
3	芦別市社会福祉協議会福祉事業補助金	1日里親事業、ボランティアセンター運営事業に対して、事業費の2分の1以内を助成	183
4	芦別市社会福祉協議会補助金	社会福祉法に基づく社会福祉法人に対する助成（社協職員の給料、各種手当等に助成）	33,045
5	障害者ふれあい広場開催事業費補助金	事業費の2分の1以内を助成	155
6	老人福祉事業費補助金	高齢者福祉大運動会（事業に要する経費の合計額の2分の1以内を助成）	143
7	防犯灯電気料補助金	町内会等への防犯灯電気料補助（防犯灯55%、街路灯35%、準防犯灯45%分の電気料を助成）	2,818
8	行政事務委託費	各町内会の運営費や市の発行する広報紙等の配布・回覧業務等の委託、38町内会分	10,540
9	特定不妊治療費助成金	特定不妊治療に要した費用から道助成事業による助成金を控除した額とし、1回の治療につき15万円（初回のみ30万円）を限度として助成。ただし、採卵を伴わない治療や状態が良い卵子が得られないなどで治療を中断した場合は、1回の治療につき7万5千円を限度として助成	412
10	妊産婦安心出産支援事業費補助金	通院回数に往復鉄道旅客運賃を乗じて得た額の3分の2を助成	386
11	がん検診推進事業費補助金	がん検診無料クーポン券の交付に伴い基準日から無料クーポン券が送付される前（6/1前に手元に届くよう送付）に市と契約した医療機関で受診した場合、検診費用を助成	0
12	予防接種費用補助金	本市が実施する定期予防接種をやむを得ない事情により、他の市町村や市外の医療機関で接種した場合の費用を助成	217
13	芦別市公衆浴場確保対策補助金	市内3浴場（溪水湯、頼城及び西芦別共同浴場）に対する経営補助等	6,866
14	ゴミステーション等設置補助金	ゴミステーション購入費の2分の1、コンポスト購入費（限度額3千円）、生ごみ処理機購入費（限度額2万円）	510
15	合併処理浄化槽設置補助金	5人槽：850千円限度、7人槽：990千円限度、10人槽：1,200千円限度	850
16	新規学卒者等雇用奨励金	新規学卒者を雇用した市内事業所へ奨励金を交付（100万円/人、1事業所2人限度、3年に分けて50万円、30万円、20万円を交付）	9,400
17	ふるさと就職奨励金	地元企業にU・Iターン及び新規学卒者が就職した場合、就職後1年、2年、3年経過ごとにどんぐり券10万円を交付、合計30万円/人）	3,200
18	営農改善事業資金利子補給金	農業者が融資指定金融機関からハウスや倉庫の設置資金を借入れた際の利子補給	1,703
19	研修旅費補助金	実践的な営農実習を通じて就農に必要な生産技術や経営管理方法を習得するための研修に係る旅費に対する補助（2分の1以内、10万円上限）	0
20	営農指導助成金	営農実習者、体験実習者を受け入れる農家に助成（月額5万円、日額2千円）	0
21	体験実習奨励金	30日以上60日以下の農業体験実習者に日額4千円を交付	0
22	農業経営研修補助金	後継者育成計画に基づき、農業経営に必要な生産技術や経営管理方法等を修得するための研修及び資格取得に対する補助補助対象経費の（2分の1以内、25万円上限）	0
23	農業経営基盤確立借入金償還利子補給金	後継者育成計画に基づき、機械又は施設取得のために借入れた農業関係資金の借入金償還利子に対する補助（上限15,000千円×約定利率3%）	282

(単位：千円)

No	補助金等の名称	制度概要	H29 決算額
24	施設園芸産地戦略支援事業費補助金	振興作物の施設園芸における生産体制の再構築に向けた取組みに対して助成（1/2以内、50万円限度）	200
25	特産品開発等支援事業費補助金	芦別産農畜産物を消費者等へ直接販売を行うための活動その他の6次産業化に向けた基礎的な取組みに助成（3分の2以内、200万円上限）	394
26	芦別市木質バイオマスエネルギー利用促進助成金	木質チップ納入量における販売単価と市況単価との差額を助成	16,225
27	銃猟免許取得奨励金	10万円を上限として助成	0
28	企業振興奨励金	固定資産の取得価額2億円を超える場合は取得価額の50%以内、500万円を超え2億円以下の場合は取得価額の30%以内、1億円を限度とし、初年度70%、第2年度に30%を交付、取得資産の課税免除5年間	71,498
29	企業振興事業補助金	新製品開発（2分の1以内）、人材育成（3分の2以内）、販路開拓（2分の1以内）、空き店舗活用（2分の1以内、限度200万円）など	635
30	住宅改修促進事業費補助金	高齢者等住宅改修工事：手すりの設置等5万円以上のもの（補助限度額18万円）、耐震改修工事：100万円以上のもの（補助限度額30万円）、住宅改修工事：増改築工事など100万円以上のもの（補助限度額20万円）	11,970
31	割増特典付商品券の額面超過金額に対する補助金	額面超過金額を補助（1セット12,000円を10,000円で販売）	17,063
32	ドリームフェスタ実施事業費補助金	交付対象経費の合計額の範囲内で100万円以内を助成	934
33	芦別高校修学費助成金	通学費補助率10分の10（JR・バス） 検定試験補助率2分の1	18,049
34	私立学校運営費補助金（幼稚園）	私立学校の健全な発展のため、運営費の一部を助成	224
35	私立学校運営費補助金（専門学校・大学）	〃	302
36	修学奨励金交付金（専門学校・大学）	入学生の学費負担軽減及び入学生の確保を図るため、奨励金を交付	2,500
37	学生確保対策補助金	北日本自動車大学校の入学生の確保を図るため、入寮費及び部屋代を助成	H30から実施
38	専門学校北日本自動車大学校通学費助成金	通学費の全額を助成	H30から実施
39	私立学校運営費補助金（高校）	私立学校の健全な発展のため、運営費の一部を助成	511
40	修学奨励金交付金（高校）	入学生の学費負担軽減及び入学生の確保を図るため、奨励金を交付	345
41	遠距離通学費補助金	土日、祝日、夏休み、冬休みにおける部活用交通費を助成	0
42	青少年健全育成活動事業費補助金	青少年の奉仕活動、スポーツ活動等に助成（対象経費の2分の1以内、10万円上限）	1,022
43	芦別獅子伝承者養成補助金	本市唯一の無形文化財の保護等のため、活動費等の補助対象経費の2分の1以内を助成	120
44	中小企業者等資金融資保証料補給金	設備資金等の融資を受けた中小企業者等に対して、その融資に係る保証料を全額補給	3,417
45	産業振興住宅確保奨励金	新築建築物：200万円上限/1戸（補助限度額4千万円）、中古建築物：100万円上限/1戸（補助限度額2千万円）	34,000
46	水洗便所等改造資金利子補給金	取扱金融機関が条例に基づく融資により交付した資金に見合う利子相当額を負担	5
47	融雪施設設置費補助金	融雪槽等の設置費（100万円を限度）の10%	0
48	融雪施設設置資金利子補給金	上記の設置費等を取扱金融機関が融資した際の利子相当額を負担	0
合 計			267,773